

令和6年度 自己評価および学校関係者評価書

令和7年3月17日
函館市立恵山中学校

1 本年度の重点教育目標

自ら学び、行動し、自らを磨き高める学校

2 本年度の取組の重点

①確かな学力の育成を目指す学校づくり ②豊かな心と将来への夢を育む学校づくり
③安心・安全に学び、生活できる学校づくり ④地域と共にある学校づくり
⑤生徒・保護者・地域の信頼を高める学校づくり

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分 野	評価項目	自己評価結果		学校関係者評価		
		達成 状況	改善の方策	自己評 価の適 切 さ	改善の 方策の 評 価	主な意見（改善策など）
①確かな学 力の育成を 目指す学校 づくり	基礎基本の確実な定着及び 教科等横断的なカリキュラ ムの編成・実施ができたか	b	授業での学習を定着するた めの家庭学習等の推進を図 る必要がある。	A	A	
	「主体的・対話的で深い学 び」の視点からの授業改善が できたか	b	生徒の授業アンケートなど を活用し、生徒が主体とな る授業改善をさらに図る必 要がある。	A	A	
②豊かな心 と将来への 夢を育む学 校づくり	考え議論する道徳の授業を 中心とした道徳教育の推進 ができたか	a		A	A	
	心の居場所や所属感を得ら れる学級づくりができたか	a		A	A	
③安心・安 全に学び、 生活できる 学校づくり	全教職員による共感的なふ れあい活動を軸とした生徒 に寄り添う生徒指導ができ たか	b	ふれあい活動が生徒理解に 大きく貢献していることを 踏まえ、継続していく。	A	A	
	火山「恵山」の噴火を中心に、 さまざまな災害を想定した 防災教育の推進ができたか	a		A	A	
④地域と共 にある学校 づくり	地域学習、職場見学・職場体 験の計画的な実施ができた か	a		A	A	
	学校だよりや学校ホームペ ージ、保護者懇談会等による 情報提供ができたか	a		A	A	
⑤生徒・保 護者・地域 の信頼を高 める学校づ くり	服務規律の徹底に向けた事 例研修の実施ができたか	c	教職員の不祥事が二度とお きないように、今後も服務規 律の徹底を図る必要があ る。	B	B	学校として、服務規律に関 する指導や研修等を積極的 に行うなど、改善が図れる とよい。
	E C S（恵山中コミュニティ スクール）の実施・改善がで きたか	a		A	A	

■ 自己評価達成状況

a	ほぼ達成できた（8割以上）
b	概ね達成できた（6割以上）
c	十分ではない（4割以上）
d	達成できなかった（4割未満）

■ 自己評価の適切さ及び改善の方策の適切さにかかる評価

A	自己評価及び改善策は適切であり、取組を進めるべきである。
B	自己評価及び改善策は適切であるが、若干の修正は必要である。
C	自己評価及び改善策の方向性はよいが、若干の修正が必要である。
D	自己評価及び改善策を再度検討する必要がある。